

科名 外科 外39(a)

対象疾患名 治癒切除不能な進行・再発結腸・直腸癌

プロトコール名 BEV+FOLFIRI

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	14
1	CVポート	メイン3-①	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓			
2	CVポート	側管①	グラニセトンバッグ	1mg	30分かけて	↓			
			デキサート	9.9mg					
			又は						
3	CVポート	側管①	パロノセトンバッグ	0.75mg	30分かけて				
			デキサート	9.9mg					
4	CVポート	側管②	ペバシズマブ注	5mg/kg	医師の指示通り	↓			
			生理食塩水	100mL					
5	CVポート	メイン3-②	レボホリナート注	200mg/m ²	2時間かけて	↓			
			生理食塩液	250mL					
6	CVポート	側管③	カンプト注	150 or 180mg/m ²	2時間かけて	↓			
			生理食塩液	250mL					
7	CVポート	側管④	フルオロウラシル注	400mg/m ²	全開で	↓			
			生理食塩液	50mL					
8	CVポート	メイン3-③	フルオロウラシル注	2400mg/m ²	46時間持続静注				
			生理食塩液	mL [*]	バクスターインフューザー-SV2.5	→			

※生理食塩液の量は5-FUの量により決定する。

1クール=14日

~MEMO~

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2~4にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

【注1】 ベバシズマブは生食で希釈。(薬効が落ちる)

ベバシズマブは初回90分で点滴静注、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目は60分で

行ってもよい。2回目の忍容性も良好であれば、以降30分投与もできる。

大きな手術(開腹手術等)後28日以内には投与しないこと。

【注2】 外31にベバシズマブを追加